

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月11日

上場会社名 日本興亜損害保険株式会社
 コード番号 8754 URL <http://www.nipponkoa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 兵頭 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部主計グループリーダー (氏名) 田村 和久
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東 大 名

TEL (03)3593-5127

(金額は単位未満切捨、諸比率は四捨五入)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	233,025	—	9,340	—	6,783	—
20年3月期第1四半期	237,049	—	9,473	—	7,304	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	8.89	8.88
20年3月期第1四半期	9.17	9.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	3,419,367	581,973	17.0	762.52
20年3月期	3,323,190	543,198	16.3	711.58

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 581,295百万円 20年3月期 542,391百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	7.50	7.50
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	460,000	△3.2	8,000	△63.5	4,000	△68.2	5.24
通期	960,000	△1.6	23,000	29.6	13,000	44.6	17.05

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	816,743,118株	20年3月期	816,743,118株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期	54,413,474株	20年3月期	54,517,315株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	762,251,559株	20年3月期第1四半期	796,208,704株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、予想の前提条件その他の関連する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)並びに同規則第61条及び第82条の規定に基づき「保険業法施行規則」(平成8年大蔵省令第5号)に準拠して、四半期連結財務諸表を作成しております。

平成 21 年 3 月期 第 1 四半期決算短信 目次

【サマリー情報】	1
【定性的情報・財務諸表等】	3
1．連結経営成績に関する定性的情報	3
2．連結財政状態に関する定性的情報	3
3．連結業績予想に関する定性的情報	3
4．その他	4
(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）	4
(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続き、表示方法等の変更	4
5．四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
「参考資料」	
前四半期に係る財務諸表	
四半期連結損益計算書	9
6．その他の情報	10
(1) 当四半期の損益状況（連結）	10
(2) 種目別保険料・保険金（連結）	11
(3) 有価証券関係（連結）	12
(4) 金銭の信託関係（連結）	13
(5) デリバティブ取引関係（連結）	13
(6) 当四半期の損益状況（単体）	14
(7) 種目別保険料・保険金（単体）	15
（ご参考）当社における証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況	16

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、原油・原材料価格の高騰などの影響により、企業収益が減少するとともに民間設備投資の伸びが鈍化し、個人消費も伸び悩むなど、景気は全体として減速傾向を強めてまいりました。

このような中で、当第1四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

経常収益については、保険引受収益が2,173億円、資産運用収益が146億円、その他経常収益が10億円となった結果、2,330億円となりました。

一方、経常費用については、保険引受費用が1,852億円、資産運用費用が38億円、営業費及び一般管理費が344億円、その他経常費用が1億円となった結果、2,236億円となりました。

以上の結果、経常利益は93億円となり、これに特別損益を加減し、税効果会計による調整後の法人税等及び少数株主利益を控除した四半期純利益は67億円となりました。

損害保険事業におきましては、全種目計での正味収入保険料が1,769億円となり、正味支払保険金が991億円となりました。また、主要種目である自動車保険におきましては、正味収入保険料が861億円となり、正味支払保険金が499億円となりました。

一方、生命保険事業におきましては、生命保険料が164億円となり、生命保険金等が26億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

株式相場の上昇などにより、前連結会計年度に比べて、その他有価証券評価差額金が414億円、繰延税金負債が226億円それぞれ増加したことなどにより、総資産は961億円増加し、3兆4,193億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月21日公表の予想数値から変更ありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続き、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成 19 年内閣府令第 64 号）並びに同規則第 61 条及び第 82 条の規定に基づき「保険業法施行規則」（平成 8 年大蔵省令第 5 号）に準拠して、四半期連結財務諸表を作成しております。

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第 1 四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第 18 号）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、この変更による経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位：百万円)	
		当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資	産		
現	金	109,042	104,768
コ	ー	34,867	46,000
買	現	26,957	5,997
債	券	29,885	-
買	入	17,743	23,983
金	銭	82,043	82,662
有	価	2,599,349	2,536,140
貸	付	229,037	225,514
有	形	129,082	130,377
無	形	1,257	1,270
そ	の	160,088	167,567
繰	延	1,950	1,203
貸	倒	1,940	2,295
資	産	3,419,367	3,323,190
負	債		
保	険	2,651,289	2,642,404
支	払	296,883	292,584
責	任	2,354,405	2,349,819
そ	の	116,239	71,482
退	職	21,536	36,411
賞	与	1,576	6,209
役	員	-	8
特	別	21,742	21,062
価	格	21,742	21,062
繰	延	24,641	1,972
負	の	366	439
負	債	2,837,393	2,779,992
純	資		
株	主		
資	本	91,249	91,249
資	本	46,702	46,702
利	益	166,896	165,741
自	己	51,495	51,592
株	主	253,352	252,099
評	価		
・	換		
算	差		
額	等		
そ	の	331,470	289,992
繰	延	441	1,790
為	替	3,085	1,492
評	価	327,943	290,291
・	換		
算	差		
額	等		
合	計		
新	株	330	408
少	数	347	398
純	資	581,973	543,198
資	産		
の	部		
合	計		
負	債	3,419,367	3,323,190
及	び		
純	資		
産	の		
部	合		
計			

(2) 四半期連結損益計算書

		(単位:百万円)
		当第1四半期連結累計期間
		(自平成20年4月1日
		至平成20年6月30日)
経常	収益	233,025
	保険引受収益	217,310
	(うち正味収入保険料)	176,991
	(うち収入積立保険料)	16,049
	(うち積立保険料等運用益)	6,755
	(うち生命保険料)	16,426
	資産運用収益	14,697
	(うち利息及び配当金収入)	18,781
	(うち金銭の信託運用益)	683
	(うち有価証券売却益)	1,069
	(うち積立保険料等運用益振替)	6,755
	その他経常収益	1,017
経常	費用	223,685
	保険引受費用	185,243
	(うち正味支払保険金)	99,106
	(うち損害調査費)	8,741
	(うち諸手数料及び集金費)	31,298
	(うち満期返戻金)	33,355
	(うち生命保険金等)	2,678
	(うち支払備金繰入額)	4,594
	(うち責任準備金等繰入額)	5,152
	資産運用費用	3,801
	(うち金銭の信託運用損)	11
	(うち有価証券売却損)	990
	(うち有価証券評価損)	640
	営業費及び一般管理費	34,451
	その他経常費用	189
	(うち支払利息)	37
経常	利益	9,340
特別	利益	11
特別	損失	766
	特別法上の準備金繰入額	680
	価格変動準備金繰入額	680
	その他	86
税金等調整前	四半期純利益	8,584
法人税及び住民税等	調整額	1,450
法人税等調整	額	340
少数株主	利益	9
四半期	純利益	6,783

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	8,584
減価償却費	1,676
減損損失	52
のれん償却額	73
支払備金の増減額(は減少)	4,639
責任準備金等の増減額(は減少)	4,756
貸倒引当金の増減額(は減少)	352
退職給付引当金の増減額(は減少)	22,047
賞与引当金の増減額(は減少)	4,632
役員賞与引当金の増減額(は減少)	8
価格変動準備金の増減額(は減少)	680
利息及び配当金収入	18,781
有価証券関係損益(は益)	438
支払利息	37
為替差損益(は益)	667
有形固定資産関係損益(は益)	22
貸付金関係損益(は益)	37
金銭の信託関係損益(は益)	454
その他資産(除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額(は増加)	1,560
その他負債(除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額(は減少)	13,076
その他	1,294
小計	10,161
利息及び配当金の受取額	18,585
利息の支払額	31
法人税等の支払額	3,499
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,893
投資活動によるキャッシュ・フロー	
預貯金の純増減額(は増加)	5,655
買入金銭債権の取得による支出	990
買入金銭債権の売却・償還による収入	2,204
金銭の信託の増加による支出	3,380
金銭の信託の減少による収入	3,729
有価証券の取得による支出	231,633
有価証券の売却・償還による収入	243,816
貸付けによる支出	18,129
貸付金の回収による収入	14,568
債券貸借取引支払保証金・受入担保金の純増減額	863
資産運用活動計	16,704
営業活動及び資産運用活動計	21,597
有形固定資産の取得による支出	538
有形固定資産の売却による収入	76
その他	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,239
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	18
自己株式の売却による収入	78
配当金の支払額	5,716
少数株主への配当金の支払額	12
その他	159
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,828
現金及び現金同等物に係る換算差額	522
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	14,782
現金及び現金同等物の期首残高	140,825
現金及び現金同等物の四半期末残高	155,607

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)並びに同規則第61条及び第82条の規定に基づき「保険業法施行規則」(平成8年大蔵省令第5号)に準拠して、四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報
【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

	損害保険事業 (百万円)	生命保険事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	220,526	18,682	239,209	(6,183)	233,025
(2) セグメント間の内部経常収益	224	5	230	(230)	-
計	220,751	18,688	239,439	(6,414)	233,025
経常利益	9,307	32	9,340	-	9,340

(注) 1. 事業区分は、当社及び連結子会社における業務の実態を勘案して区分しております。

2. 各事業区分の主要な事業内容

(1) 損害保険事業・・・損害保険引受業務及び資産運用業務

(2) 生命保険事業・・・生命保険引受業務及び資産運用業務

3. 当第1四半期連結累計期間における外部顧客に対する経常収益の消去欄の金額のうち主なものは、「損害保険事業」に係る経常収益のうちの責任準備金等戻入額を連結損益計算書上は経常費用のうちの責任準備金等繰入額に含めて表示したことによる振替額であります。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

全セグメントの経常収益の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

海外売上高(経常収益)が、連結売上高(経常収益)の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
		金 額
経 常 収 益		237,049
保 険 引 受 収 益		217,648
(うち正味収入保険料)	(180,873)
(うち収入積立保険料)	(14,040)
(うち積立保険料等運用益)	(6,646)
(うち生命保険料)	(15,368)
資 産 運 用 収 益		18,982
(うち利息及び配当金収入)	(19,268)
(うち金銭の信託運用益)	(1,469)
(うち有価証券売却益)	(4,443)
(うち積立保険料等運用益振替)	(6,646)
そ の 他 経 常 収 益		417
経 常 費 用		227,575
保 険 引 受 費 用		190,165
(うち正味支払保険金)	(98,062)
(うち損害調査費)	(9,189)
(うち諸手数料及び集金費)	(33,825)
(うち満期返戻金)	(35,294)
(うち生命保険金等)	(2,625)
(うち支払備金繰入額)	(3,878)
(うち責任準備金等繰入額)	(7,176)
資 産 運 用 費 用		1,639
(うち金銭の信託運用損)	(421)
(うち有価証券売却損)	(95)
(うち有価証券評価損)	(305)
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費		35,401
そ の 他 経 常 費 用		369
(うち支払利息)	(13)
経 常 利 益		9,473
特 別 利 益		1
特 別 損 失		836
特別法上の準備金繰入額		676
価格変動準備金	(676)
そ の 他		160
税金等調整前四半期純利益		8,638
法人税及び住民税等		5,602
法人税等調整額		4,285
少数株主利益		16
四 半 期 純 利 益		7,304

6. その他の情報

連結

(1) 当四半期の損益状況（連結）

（単位：百万円）

区 分		前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	比較増減	増減率
経 常	保 険 引 受 収 益	217,648	217,310	338	0.2
	(うち正味収入保険料)	(180,873)	(176,991)	(3,882)	(2.1)
	(うち収入積立保険料)	(14,040)	(16,049)	(2,009)	(14.3)
	(うち生命保険料)	(15,368)	(16,426)	(1,058)	(6.9)
	保 険 引 受 費 用	190,165	185,243	4,922	2.6
	(うち正味支払保険金)	(98,062)	(99,106)	(1,044)	(1.1)
	(うち損害調査費)	(9,189)	(8,741)	(447)	(4.9)
	(うち諸手数料及び集金費)	(33,825)	(31,298)	(2,526)	(7.5)
	(うち満期返戻金)	(35,294)	(33,355)	(1,938)	(5.5)
	(うち生命保険金等)	(2,625)	(2,678)	(53)	(2.0)
損	資 産 運 用 収 益	18,982	14,697	4,285	22.6
	(うち利息及び配当金収入)	(19,268)	(18,781)	(486)	(2.5)
	(うち有価証券売却益)	(4,443)	(1,069)	(3,373)	(75.9)
	資 産 運 用 費 用	1,639	3,801	2,161	131.9
	(うち有価証券売却損)	(95)	(990)	(895)	(939.7)
(うち有価証券評価損)	(305)	(640)	(334)	(109.7)	
益	営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	35,401	34,451	950	2.7
	そ の 他 経 常 損 益	48	827	779	1,606.2
	経 常 利 益	9,473	9,340	133	1.4
特 別 損 益	特 別 利 益	1	11	9	540.2
	特 別 損 失	836	766	69	8.4
	特 別 損 益	835	755	79	-
税金等調整前四半期純利益		8,638	8,584	53	0.6
法人税及び住民税等		5,602	1,450	4,151	74.1
法人税等調整額		4,285	340	4,626	-
少数株主利益		16	9	6	41.6
四半期純利益		7,304	6,783	520	7.1

(注) 当第1四半期連結累計期間との比較の便を考慮し、前第1四半期連結累計期間についても当第1四半期連結累計期間と同様の基準による数値を記載しております。

連結

(2) 種目別保険料・保険金(連結)

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)			当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)
火 災	32,608	16.6	1.7	32,782	17.0	0.5
海 上	6,114	3.1	11.9	5,498	2.8	10.1
傷 害	16,819	8.6	2.9	15,399	8.0	8.4
自 動 車	87,591	44.4	0.8	86,332	44.6	1.4
自動車損害賠償責任	27,674	14.1	0.7	26,773	13.9	3.3
そ の 他	25,873	13.2	3.9	26,484	13.7	2.4
合 計	196,682	100.0	0.0	193,270	100.0	1.7

正味収入保険料

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)			当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)
火 災	23,857	13.2	3.2	23,823	13.5	0.1
海 上	5,276	2.9	13.7	4,736	2.7	10.2
傷 害	17,161	9.5	2.4	15,359	8.7	10.5
自 動 車	87,410	48.3	1.1	86,129	48.6	1.5
自動車損害賠償責任	23,293	12.9	2.2	22,304	12.6	4.2
そ の 他	23,872	13.2	3.0	24,637	13.9	3.2
合 計	180,873	100.0	0.7	176,991	100.0	2.1

正味支払保険金

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)			当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)
火 災	9,852	10.0	18.8	9,442	9.5	4.2
海 上	2,064	2.1	2.4	1,340	1.4	35.1
傷 害	7,228	7.4	11.4	8,003	8.1	10.7
自 動 車	49,617	50.6	0.7	49,914	50.3	0.6
自動車損害賠償責任	18,302	18.7	3.2	18,361	18.5	0.3
そ の 他	10,996	11.2	1.1	12,043	12.2	9.5
合 計	98,062	100.0	1.9	99,106	100.0	1.1

- (注) 1. 上記各表の諸数値はセグメント間の内部取引を相殺する前の数値であります。
 2. 上記各表の諸数値は、当第1四半期連結累計期間との比較の便を考慮し、前第1四半期連結累計期間についても当第1四半期連結累計期間と同様の基準による数値を記載しております。

連結

(3) 有価証券関係（連結）

満期保有目的の債券で時価のあるもの

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)		
	四半期連結貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
公社債	185,665	180,409	5,255
外国証券	-	-	-
合計	185,665	180,409	5,255

責任準備金対応債券で時価のあるもの

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)		
	四半期連結貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
公社債	2,525	2,506	19
外国証券	-	-	-
合計	2,525	2,506	19

その他有価証券で時価のあるもの

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)		
	取得原価 (百万円)	四半期連結貸借対照表計上額 (百万円)	差額 (百万円)
公社債	1,083,224	1,084,888	1,664
株式	368,322	878,376	510,054
外国証券	341,872	348,631	6,759
その他	27,956	25,826	2,130
合計	1,821,374	2,337,722	516,347

(注)

当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	
1	その他有価証券で時価のあるものについて524百万円減損処理を行っております。なお、時価のある有価証券の減損にあたっては、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄はすべて減損を行っております。
2	四半期連結貸借対照表において買入金銭債権として処理されている貸付債権信託受益権等を「その他」に含めております。

連結

(4) 金銭の信託関係（連結）

満期保有目的の金銭の信託

該当事項はありません。

運用目的、満期保有目的以外の金銭の信託

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)		
	取得原価 (百万円)	四半期連結貸借対照表計上額 (百万円)	差 額 (百万円)
金銭の信託	37,000	36,363	636

(注)

当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	
上記記載以外に取得原価をもって四半期連結貸借対照表に計上している合同運用の金銭の信託が1,775百万円あります。	

(5) デリバティブ取引関係（連結）

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

対象物の種類	取引の種類	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)		
		契約額等 (百万円)	時 価 (百万円)	評価損益 (百万円)
通貨	為替予約取引			
	売 建	24,901	25,290	389
	買 建	4,102	4,043	58
	小 計	-	-	448
金利	スワップ取引	20,000	3	3
その他	天候デリバティブ取引			
	売 建	7	1	-
	(1)		
	クレジットデリバティブ取引			
	売 建	16,000	15	15
	小 計	-	-	15
合 計		-	-	467

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は開示の対象から除いております。

2. 「契約額等」の欄の()書きはオプション料の金額であります。

単体

(6) 当四半期の損益状況（単体）

（単位：百万円）

区 分		前第1四半期累計期間 （自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）	比較増減	増減率
元受正味保険料（含む収入積立保険料） （元受正味保険料）		206,795 (192,755)	205,462 (189,413)	1,333 (3,342)	0.6 (1.7)
経常	保 険 引 受 収 益	203,231	204,287	1,055	0.5
	（うち正味収入保険料）	(178,381)	(174,411)	(3,970)	(2.2)
	（うち収入積立保険料）	(14,040)	(16,049)	(2,009)	(14.3)
	（うち責任準備金戻入額）	(3,584)	(6,379)	(2,795)	(78.0)
	保 険 引 受 費 用	177,802	174,121	3,681	2.1
	（うち正味支払保険金）	(96,733)	(97,800)	(1,066)	(1.1)
	（うち損害調査費）	(9,025)	(8,544)	(480)	(5.3)
	（うち諸手数料及び集金費）	(32,584)	(29,888)	(2,695)	(8.3)
	（うち満期返戻金）	(35,294)	(33,355)	(1,938)	(5.5)
	（うち支払備金繰入額）	(4,086)	(4,453)	(366)	(9.0)
損	資 産 運 用 収 益	17,145	12,785	4,359	25.4
	（うち利息及び配当金収入）	(17,693)	(17,035)	(657)	(3.7)
	（うち有価証券売却益）	(4,331)	(1,069)	(3,262)	(75.3)
	資 産 運 用 費 用	1,612	4,236	2,623	162.6
	（うち有価証券売却損）	(95)	(990)	(895)	(939.7)
	（うち有価証券評価損）	(272)	(584)	(312)	(115.0)
	（うち金融派生商品費用）	(772)	(1,762)	(989)	(128.1)
（うち投資損失引当金繰入額）	(6)	(491)	(484)	(6,975.0)	
益	営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	31,882	30,503	1,379	4.3
	（保険引受に係る営業費及び一般管理費）	(30,366)	(29,030)	(1,335)	(4.4)
	そ の 他 経 常 損 益	144	969	825	573.1
経常	経 常 利 益	9,221	9,180	41	0.4
	（保険引受利益）	(4,210)	(799)	(5,009)	(-)
特別損益	特 別 利 益	1	11	9	540.2
	特 別 損 失	819	738	81	9.9
	特 別 損 益	817	726	90	-
税 引 前 四 半 期 純 利 益		8,404	8,453	49	0.6
法 人 税 及 び 住 民 税		5,499	1,467	4,031	73.3
法 人 税 等 調 整 額		3,661	330	3,991	-
四 半 期 純 利 益		6,566	6,655	89	1.4
諸比率	正 味 損 害 率	59.3%	61.0%	1.7%	
	正 味 事 業 費 率	35.3%	33.8%	1.5%	

- （注）1．保険引受利益 = 保険引受収益 - （保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費） ± その他収支
 なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税等相当額などでありませう。
- 2．正味損害率 = （正味支払保険金 + 損害調査費） / 正味収入保険料 × 100
- 3．正味事業費率 = （諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費） / 正味収入保険料 × 100
- 4．当第1四半期累計期間との比較の便を考慮し、前第1四半期累計期間についても当第1四半期累計期間と同様の基準による数値を記載しております。

単体

(7) 種目別保険料・保険金(単体)

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)			当第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)
火 災	31,779	16.5	2.3	32,030	16.9	0.8
海 上	5,149	2.7	3.3	4,793	2.5	6.9
傷 害	16,790	8.7	2.9	15,339	8.1	8.6
自 動 車	85,806	44.4	0.9	84,422	44.6	1.6
自動車損害賠償責任	27,674	14.4	0.7	26,773	14.1	3.3
そ の 他	25,554	13.3	3.6	26,053	13.8	1.9
合 計	192,755	100.0	0.4	189,413	100.0	1.7

正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)			当第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)
火 災	23,812	13.4	3.1	23,746	13.6	0.3
海 上	4,708	2.6	8.9	4,278	2.5	9.1
傷 害	17,146	9.6	2.5	15,325	8.8	10.6
自 動 車	85,666	48.1	1.2	84,261	48.2	1.6
自動車損害賠償責任	23,260	13.0	2.1	22,264	12.8	4.3
そ の 他	23,787	13.3	2.8	24,535	14.1	3.1
合 計	178,381	100.0	0.9	174,411	100.0	2.2

正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)			当第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		
	金額 (百万円)	対前年増減 ()率(%)	正味 損害率(%)	金額 (百万円)	対前年増減 ()率(%)	正味 損害率(%)
火 災	9,826	21.6	45.3	9,516	3.2	43.9
海 上	1,929	32.0	42.2	1,282	33.6	31.1
傷 害	7,210	11.2	47.0	7,995	10.9	57.1
自 動 車	48,542	0.5	62.2	48,796	0.5	63.2
自動車損害賠償責任	18,263	3.3	83.7	18,320	0.3	88.2
そ の 他	10,960	0.9	51.1	11,888	8.5	52.9
合 計	96,733	2.0	59.3	97,800	1.1	61.0

(注) 1. 正味支払保険金の正味損害率は、正味支払保険金に損害調査費を加えて算出しております。

2. 上記各表の諸数値は、当第1四半期累計期間との比較の便を考慮し、前第1四半期累計期間についても当第1四半期累計期間と同様の基準による数値を記載しております。

（ご参考）当社における証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況（平成20年6月末）

平成20年6月末の当社における証券化商品等への投資状況は以下のとおりであります。

なお、連結子会社における保有はいずれもありません。

1. CDO（債務担保証券）

（単位：億円）

	平成20年6月末（平成20年度第1四半期）			（参考）平成20年3月末（平成19年度）		
	時価	含み損益	減損処理額	時価	含み損益	減損処理額
CDO	167	△14	—	160	△20	△39
格付があるもの	108	△9	—	102	△13	△28
格付がないもの	58	△5	—	57	△7	△10

（注）1. CDOの減損にあたっては、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄はすべて減損を行っております。

2. 格付のあるCDOの格付別内訳は、AAA44%、AA36%、A18%、BBB2%であります。

3. CDOの担保の種類は、大半（83%）がコーポレートを裏付け資産とするものです。

4. CDOの地域別内訳は、国内41%、海外59%であります。

5. CDOについては、ヘッジ取引を含むものはありません。

6. 格付別内訳、担保の種類及び地域別内訳の割合は、時価により算出しております。

2. CMBS（商業用不動産担保証券）

（単位：億円）

	平成20年6月末（平成20年度第1四半期）			（参考）平成20年3月末（平成19年度）		
	時価	含み損益	減損処理額	時価	含み損益	減損処理額
CMBS	194	△1	—	210	△0	—
国内	194	△1	—	210	△0	—
海外	—	—	—	—	—	—

3. CDS（クレジット・デフォルト・スワップ）

CDSのうち、CDO等の証券化商品を参照しているものの保有はありません。

企業単一のクレジットを参照するCDS（想定元本30億円、時価△0億円、評価損益△0億円）及びクレジット・リンク債（想定元本130億円、時価△0億円、評価損益△0億円）を保有しております。

4. その他の関連投資

SPEs、レバレッジド・ファイナンス、金融保証、モノラインが保証する債券・証券化商品、その他のサブプライム・オルトAエクスポージャーはいずれも保有しておりません。

なお、米国住宅金融公社が発行する証券（連邦住宅抵当公庫（ファニーメイ）及び連邦住宅貸付金庫（フレディマック）が発行する株式、機関債及び住宅ローン担保証券）はいずれも保有しておりません。

5. 上記1～4のうち、サブプライムローン関連の投資状況

上記1～4のうち、サブプライムローン関連の投資状況は以下のとおりです。

上記1. CDOのうち、サブプライムローン関連のクレジットが7%組み込まれたCDOを1件10億円（取得原価）保有しております。当社が投資している対象はAAAの高格付で、下位にはバッファとなる劣後クラスが存在することから、決算上の損益への影響はありません。

（単位：億円）

	平成20年6月末（平成20年度第1四半期）			（参考）平成20年3月末（平成19年度）		
	時価	含み損益	減損処理額	時価	含み損益	減損処理額
CDO（格付があるもの）	8	△1	—	8	△1	—

【各種証券化商品の用語について】

- ・CDO：Collateralized Debt Obligation、多数の債券やローンを集めて資産プールを作り、これを裏付け資産として証券化した証券。なお、当社が保有するCDOの内、格付がないものはCLO（Collateralized Loan Obligation、多数のローンを裏付け資産として証券化した証券）のエクイティ部分を示す。
- ・CMBS：Commercial Mortgage-Backed Security、商業用不動産に対するローン債権を証券化した商品。
- ・CDS：Credit Default Swap、企業や証券化商品等を参照組織とし、そのクレジットを取引するスワップ契約。
- ・SPEs：Special Purpose Entities、SIV（Structured Investment Vehicle）等、証券化商品等への投資を専門に行う特別目的事業体の総称。
- ・モノライン：金融保証（債券や証券化商品等の保証）に特化した保険会社。

以上